

会 長	寺 崎 健 一	所在地	鳥取市用瀬町用瀬 253
事務局長	有 本 健 一	TEL/FAX	0858-87-3108 / 0858-87-3411
設立年月日	平成 21 年 3 月 24 日	Mail	cc-mochigase@it.city.tottori.tottori.jp
世 帯 数	474 世帯	HP	http://chiiki.city.tottori.tottori.jp/mochigase-1
組織構成	生活安全部会、健康福祉部会、教育文化部会、地域美化部会、地域活性化部会、広報、総務会		

地域コミュニティ計画 『用瀬地区まちづくり計画』

- 策定期間 平成 22 年 5 月 31 日
(平成 26 年 4 月 27 日 第 2 次計画 改訂) (平成 30 年 4 月 第 3 次計画 改訂)
- 支援宣言 平成 22 年 7 月 15 日
- 目 標 自然を大切に、ひとにやさしいまちづくり ～自然を生かした心のふれあう用瀬地区～

◆ 地域の課題

高齢化率の上昇と少子化が、集落の人口減少に拍車をかけています。公民館利用者の固定化と高齢化にも影響を受けています。地区内では、空き家も増加し、利活用できずに廃屋になるケースもあります。

若者が地域にかかわることが希薄になっており、今後まちづくり協議会の事業内容が課題となります。

◆ 主な活動内容

事業① 松明行列（7月22日の夕刻）

例年、三角山のふもとにある女人堂までの間を松明に火を灯し歩きます。また、カ石（願掛け石）に願い事を託し、祈願成就の印として石を手向けます。伝説の修験者に扮したカラス天狗も登場し、参加者を迎えます。親子で参加できる事業ですので、今後も継続していくことが大切だと思っています。

事業② 健康ウォーク×いなば再発見！

もちがせ再発見！からいなば再発見！と事業名を拡大し、ウォーキングと一緒に実施しています。歴史を学び、健康づくりの一端となる事業を行っています。

事業③ 瀬戸川の鯉のぼり流し（5月1日～5日）と流しびなまちかざり（旧暦3月3日）

鯉のぼり流しの実施期間は、5月連休の間で、初日と最終日は中学生ボランティアを募り、一緒に鯉のぼり等の設置・撤去作業をしました。用瀬町主催のマラニック大会にも、鯉のぼり流しでおもてなしをしました。また、流しびな行事開催当日までに、まちなかを統一したつるし飾りでもてなすため、まちかざりの会が中心となりつるし飾りを作り上げました。今後もまちの活性化のために継続していく事業です。

◆ 今後の計画

5つの部会の事業は、固定化した事業もありますが、毎年部会を開催し内容の課題・検討を実施しています。

他の部会や団体と重複している部員もあり、集落からの選出も難航しているようです。

現在の地域の現状をふまえた上で、事業計画と内容を検討していきます。住民に対してまちづくり協議会事業に参加を促し、魅力ある事業を展開させていく努力をしていきたいと思っております。